

行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	「環境首都水俣」創造事業		<b>担当部局</b>	環境保健部		<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		<b>担当課室</b>	企画課		瀬川俊郎			
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	7-2 水俣病対策					
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法の救済措置の方針(平成22年4月閣議決定)			<b>関係する計画、通知等</b>					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	長年の対立構造などで疲弊した水俣病発生地域において、水俣病問題の解決のため、また、平成25年後半に予定されている水銀条約外交会議に際し「水俣の再生」をアピールできるよう、地域社会の絆の修復、地域の再生・融和、地域の振興・雇用確保に関する取組の加速化を行なうための事業について支援する。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	水俣市などが実施する、水俣病被害者も働く産業団地をゼロカーボンにして水俣環境ブランドの向上と新たな企業誘致を図る事業、低炭素型都市構造・中心市街地活性化に資する、水俣病被害者の利便性も考慮した交流拠点施設(公共空間)を、最先端の環境技術・優れたデザインを活用して市内中心部に設置する事業、不知火海沿岸の水俣病発生地域を縦断する鉄道の利便性向上、沿線の観光施設整備等によって、汚染から再生した不知火海の沿線の観光活性化を図る事業について、事業費の8割を補助する。								
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	1,000	
		修正予算							
		繰越し等							
		計						1,000	
	執行額								
	執行率(%)								
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
	水俣病問題の解決のため、地域社会の絆の修復、地域の再生・融和、地域の振興・雇用確保に資する取組を総合的に実施するものであるため、数値化することは困難である。		成果実績						
			達成度	%					
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	水俣病問題の解決のため、地域社会の絆の修復、地域の再生・融和、地域の振興・雇用確保に資する取組を総合的に実施するものであるため、数値化することは困難である。		活動実績(当初見込み)					—	
							( ) ( )		
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠						
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	0	1						
	水俣病総合対策費補助金	0	584						
	水俣病総合対策施設整備費補助金	0	415						
	計	0	1,000						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
<p>水俣病問題の解決は重要であること、また平成25年後半には水銀条約締結のための会議が開催されることから、平成24年度予算において要求(要望)すべき事項であると考えられる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			